



# 事前の環境整備 適度な緊張感を持ち 自己管理する

防止する要因 相手の飛び出し



## 具体的な取組

- 眠気や疲れを感じたら、早めに休憩をとる。
- 渋滞等により運行に遅延が生じて、焦らず管理者に連絡する。
- 早く業務を終わらせたい気持ちを落ち着かせる。



# 解説 このような状況下で 事故が起こる可能性があります。

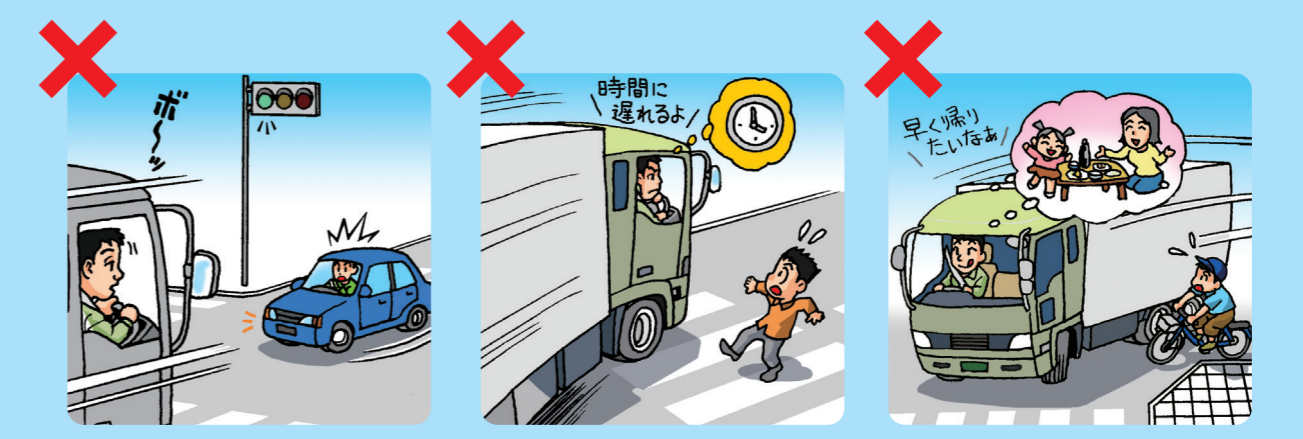
## 事件事例

- 少し眠気を感じていたが、慣れたルートなのでいつもの休憩地点まで向かおうとしたところ、交差点で右折対向車に気づくのが遅れて接触した。
- 運行が遅延していたため急いでいた。横断歩道を渡ろうとする歩行者がいたものの、先に行けるだろうと思って進んだところ、接触した。
- 早く帰りたい気持ちから、安全確認が不十分のまま交差点を通過したところ、右折対向車を見落として接触した。

そのため、適度な緊張感を持ち自己管理します。  
具体的には、下記のとおりです。

## 具体的な取組

- 1 眠気や疲れを感じたら、早めに休憩をとる。
- 2 渋滞等により運行に遅延が生じて、焦らず管理者に連絡する。
- 3 早く業務を終わらせたい気持ちを落ち着かせる。



参考 トラック交差点事故防止マニュアル～交差点事故撲滅キット～  
<http://www.jta.or.jp/kotsuanzen/anzen/kousaten-jikobousi.html>

